

会長挨拶

武蔵野三田会会長 平尾 和寿

今年の夏は、観測史上最も暑くなった昨年(2023年)に匹敵する暑さとなりました。皆様は暑さに如何にご対処されましたでしょうか？ ご家族を含め皆様が無事乗り切れ、爽やかな秋を元気に迎えられた事を祈っております。

さて史上という事では、日経平均株価が7月11日には史上最高値Yen42,224.02を記録しました。企業の稼ぐ力が強くなってきたわけですが、一方本年7月の消費者物価指数は2020年比8.6%upの状況であり、食料品・エネルギー・教育娯楽サービス分野での上昇が厳しい事より、日々の暮らしでの実感は15%up位ではないでしょうか？

その様な状況下、当会としては各イベントの質を出来る限り保ちながら、より魅力的な企画を立てて参りますので、多少のcost upはご理解の上従前にも増してご参加頂ければ幸いです。

毎回申し上げておりますが、イベント企画・新規分科会の立上げを含む、**当会**活動への会員の皆様の積極的かつ能動的な参画が武蔵野三田会のさらなる発展を支えますので、何卒宜しくお願い致します。

2024年度全体活動一覧

全体活動	実施日／予定日	会場・場所等	備考
総会	2024年5月25日実施	吉祥寺 東急REIホテル	
納涼懇親会	2024年7月16日実施	AZ DINING三鷹店	
バス研修	2024年10月8日予定	国立印刷局静岡工場	
忘年懇親会	2024年11月30日予定	吉祥寺 東急REIホテル	
勉強会	2024年6月2日実施	かたらいの道 市民スペース	講演会
	2024年7月25日実施	第三管区海上保安本部	視察

注) 上記のバス研修、勉強会等は、福澤諭吉研究会として活動しております。

2024年(第41回)総会

- ◆ 2024年5月25日(土)午後5時35分より吉祥寺 東急REIホテルで開催されました。当日は5月らしい天候の下、52名の参加を得て、総会・講演会に引き続き懇親会が行われました。
- ◆ 中里史朗塾員センター課長、木川るり子城北三田会会長、鈴木正隆杉並三田会副代表世話人、米持一夫調布三田会副会長、渡邊伸廣三鷹三田会副会長、諸江昭雄武蔵野稲門会会長を来賓にお迎えして、三澤正彦事務局長の司会で開始。塾歌斉唱、下島泉武蔵野三田会副会長の挨拶に続き、ご来賓を代表して中里塾員センター課長からご挨拶と塾の近況報告を頂きました。



【下島副会長】



【三澤事務局長】



【中里塾員センター課長】



【大門樹教授】

- ◆ 下島副会長からは平尾和寿会長が事情により出席叶わず、自身が会長代行を務める旨の発言の後、まずご来賓・会員へ御参加頂いたことへの謝意がありました。武蔵野三田会の2023年度活動としては、バス

研修を4年ぶりに復活できたこと、分科会活動は、落語を楽しむ会の4年ぶりの再開など、ほぼ計画通り実施できたとの報告がありました。またここ数年物価上昇と会員数減少を主因とする赤字決算が続いており、本年度は収支均衡による財務健全化と新規会員募集が課題となるとの表明がありました。

- ◆中里課長からは、2024年キャンパスは非常に活気に溢れ、特に3月の卒業式・4月の入学式は且つて2回に分けて実施していたが、本年は新しい日吉記念館で初めて一堂に会して開催されたとのこと報告を頂きました。また塾生のための国際化やパリオリンピックに3名の塾生が出場することもご報告頂きました。
 - ◆決議事項に関しては、下島副会長から2023年度の活動報告・決算報告、2024年度の活動計画(案)と予算(案)、及び幹事選任を事前に書面決議にてご承認頂いた旨の報告がありました。
 - ◆講演会では、慶應義塾大学理工学部管理工学科 大門樹教授より、「自動運転における人間工学的課題」について講演して頂きました。テーマが日常生活に近接する最先端技術であり、一部商品化されている身近な話題だったこともあり、活発な質疑応答が行われました。
 - ◆懇親会は、下島副会長の音頭による乾杯で開始となりました。食事は種類豊富で大変美味しいビュッフェ、それに旨いアルコールで、会員相互に会話と笑顔で懇親を深めながら大いに楽しみました。
- 小野寺泰会員の指揮で「若き血」を斉唱、伊藤雪子副会長の挨拶と3本締めでお開きとなりました。



【小野寺泰会員】



【伊藤雪子副会長】



【2024年5月25日(土) 武蔵野三田会 第41回総会 吉祥寺 東急REIホテル】

納涼懇親会

- ◆2024年7月16日(火)AZ DINING三鷹店にて開催されました。梅雨終盤の涼しい日々が続いていましたが、当日は生憎の本降りの雨に見舞われました。それでも目目の猛暑に備え英気を養おうと27名が集いました。



【2024年7月16日(火) 納涼懇親会 AZ DINING三鷹店】

- ◆ 平尾会長の挨拶及び乾杯の音頭で開始。テーブルごとに大皿で提供される美味しいイタリアンと、飲み放題の冷えた生ビールやワインなど種々のアルコールを頂きながら、日ごろなかなか伺えない異業種の方々の人生談など、楽しい語らいと笑いで大いに盛り上がりました。素敵な慶應Goodsが当たるハズレ無しのDoor Prize では、慶應マークの入ったおしゃれな賞品を参加者全員が手にし、お互いに見せ合い讚えあう光景が展開されました。
- ◆ 名残尽きない時もあっという間に過ぎ、伊藤副会長の挨拶と一本締めでお開きとなりました。

バス研修

- ◆ 2019年以来4年振りとなるバス研修が、AGF関東(株)(群馬県太田市)の工場見学を主目的に23名が参加して2023年10月31日(火)実施されました。
- ◆ AGF関東(株)は味の素ゼナラルフーズの子会社で各種コーヒーを生産。工場見学後にはコーヒーの美味しい淹れ方の実地体験にも参加しました。
- ◆ 午後は縁切寺満徳寺資料館を訪れ、実り多いバス研修は帰路につきました。



2023年忘年懇親会

- ◆ 2023年11月25日(土)吉祥寺 東急REIホテルにて、恒例の武蔵野三田会忘年懇親会を開催しました。
- ◆ 当日は、中里史朗慶應義塾塾員センター課長、赤塚誠哉国立三田会幹事長、渡辺晃司城北三田会幹事長、大久保浩司杉並三田会副代表世話人、川原伸二三鷹三田会副会長、諸江昭雄武蔵野稲門会会長の方々を来賓としてお招きし、会員・家族と合わせて総勢64名が参加しました。



【参加者全員での記念撮影】

- ◆ 司会の三澤事務局長の開会宣言、塾歌斉唱、平尾会長の挨拶に続き、来賓を代表して中里塾員センター課長からご挨拶と塾の近況をご報告頂きました。



【平尾会長】



【中里塾員センター課長】



【伊藤副会長】

- ◆ 初参加会員3名の自己紹介に続き、平尾会長の乾杯音頭で懇親会を開始。アトラクションは人気ボーカリストの田村エナさんと名ジャズピアニストの二村希一さんのデュオで、軽快なジャズや馴染み深いポピュラー音楽が会場を包み、リズム感あふれる和やかな雰囲気で盛り上がりました。



【田中エナさんと二村希一さんのデュオ】



【飛び入り参加の小野寺会員】

- ◆ 会食は上質で豊富なビュッフェで、お酒も美味しく頂きながら楽しい会話が弾んでいました。空籤なしの福引抽選会では種々の賞品を見事獲得された当選者に笑顔があふれていました。
- ◆ 「若き血」・「丘の上」を斉唱した後、伊藤副会長による閉会挨拶と一本締めで2023年忘年懇親会は名残惜しまれつつ無事お開きとなりました。

勉強会

- ◆ 昨年に引き続き、元新潮社編集者・現在アートデイズ編集長で、今年4月に「三田文学会」理事に就任された宮島正洋会員による講演会「三鷹の大作家・太宰治はどんな人？」が、2024年6月2日(日)『かたらいの道 市民スペース』に於いて総勢19名が参加し開催されました。
- ◆ 太宰の師であり兄のような存在だった作家の井伏鱒二氏・新潮社時代の上司である太宰の担当者たち・娘の太田治子さん等々、太宰の周辺にいた人々と交流があった講師が、それらの人々の生の証言を通して、天才太宰治の実像を講師ならではの視点で解き明かすこの講演は、近現代文学史において最大の読者数を誇る太宰治が、なぜ今も若い読者に読まれ続けられているのか？そして、青森の大富豪の家に生まれ、戦後、「斜陽」によって売れっ子作家になり、この作品で社会現象まで起こした太宰がなぜ入水自殺しなくてはならなかったのか？など多くの謎を改めて思い起こさせてくれるものでした。
- ◆ 講演会に続き、講師の案内で約一時間の「文学散歩」と称して、太宰治史跡を巡りました。太宰を偲んで故郷青森から運ばれた玉鹿石の石碑⇒仕事場⇒小料理屋「千種」跡⇒最後の仕事場「野川家」跡⇒太宰治文学サロン⇒太宰展示室「三鷹の此の小さな家」
- ◆ 「文学散歩」を楽しんだのち、太宰治ゆかりの「季寄せ蕎麦 柏や」で懇親会を行いました。



【講師の宮島会員】



【参加者全員での記念撮影】

- ◆ 4年越しの実現となった[第三管区海上保安本部視察]が2024年7月25日(木)に、26名が参加し開催されました。視察前に、明治末期に国の模範倉庫として建てられた赤レンガ倉庫でランチを楽しみました。
- ◆ 第三管区保安本部ではまず施設見学前に、海上保安庁の業務である①治安の確保②生命を救う③青い海を守る④災害に備える⑤海を護る⑥航海を支える⑦海を繋ぐについて、詳しい説明を受けました。その後、潜水土(海猿)訓練用の水深10mのタンク・荒れた海を再現できるプール等、様々な訓練施設を見学。最後に、2001年九州南西海域で巡視船との銃撃戦の末、自爆し沈没するも引き上げられた北朝鮮工作船が展示されている北朝鮮不審船資料館へ。工作船の想像以上の大きさと生々しい弾痕に参加者はみな驚いた様子でした。視察の後、有志16名で吉祥寺の「吉祥菜館」にて懇親会を実施。

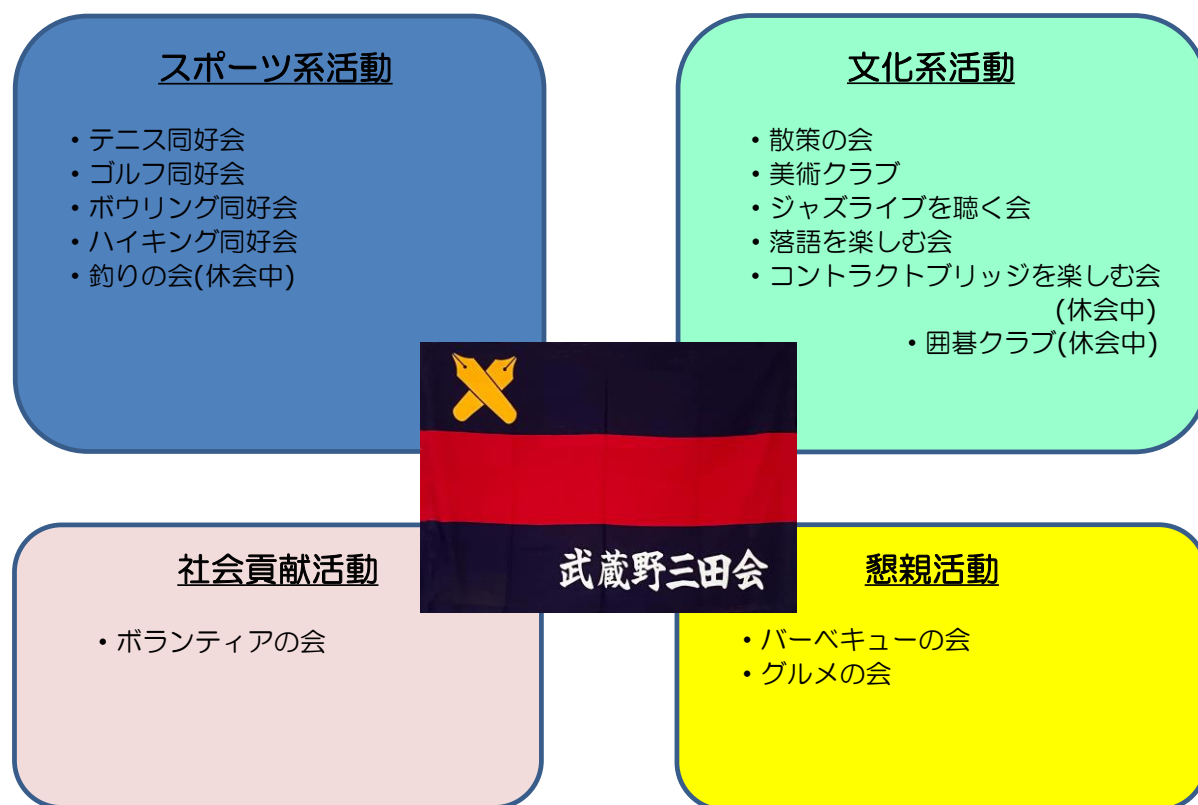


【潜水土訓練用水深10mタンク】



【巡視船あきつしま前で記念撮影】

武蔵野三田会の分科会活動一覧



2024年度分科会活動一覧

分科会名等	実施日／予定日	会場・場所等	備考
テニス同好会	毎週水曜日(月2回金曜日も)	市立第六中学校テニスコート	
ゴルフ同好会	2024年4月19日実施	八王子C.C.	第42回ゴルフコンペ
	2024年10月4日予定	八王子C.C.	第43回ゴルフコンペ
ボウリング同好会	年8回(毎奇数月 plus2月・12月) 実施(原則第2火曜日)	吉祥寺エクセルホテル東急B1 ディグボウル吉祥寺	毎回18:00集合
ハイキング同好会	2024年7月18日実施	奥多摩 鳩ノ巣渓谷・白丸ダム魚道	
	2024年10月～12月頃予定	企画中	
散策の会	2024年6月24日実施	三田の聖坂 札ノ辻 塾の歴史館	
	2024年10月～11月頃予定	招き猫の豪徳寺・松陰神社ほか	柴又帝釈天も企画中
美術クラブ	2024年度の開催は延期	武蔵野芸能劇場小ホール	会場が改装工事の為
ジャズライブを聴く会	2024年10月～11月頃予定	吉祥寺近傍のジャズ・ライブハウス	
落語を楽しむ会	2024年9月9日予定	新宿末廣亭	原則隔月で開催予定
バーベキューの会	2024年10月23日予定	都立武蔵野中央公園	
グルメの会	2025年2月～3月予定	六本木ヒルズクラブ [la cucina]	
ボランティアの会	毎月第1日曜日 及び 15日前後	ボランティア作業	
	2025年3月(日時未定)	児童養護施設	贈呈式

◇分科会メンバーに登録していない方でもご参加は自由です。

◇各行事の詳細は武蔵野三田会ホームページに掲載されますので、是非ご覧ください。

参加申し込みもホームページからできます。(http://www.musashino-mitakai.org/)

テニス同好会

- ◆ 当会のモットーはマナーを守って楽しくプレー！ 定例会では、テニスの腕前、男女の区別なく、参加者全員による籤引で対戦相手を決め、ダブルスのゲームを楽しんでいます。
- ◆ プレーの合間のちょっとしたおしゃべりや、定例会以外の毎年恒例となった紅白戦(詳しくは武蔵野三田会ブログをご覧ください)・忘年会など交流も盛んな楽しい会です。
- ◆ 初心者も大歓迎ですので是非一緒にテニスを楽しみテニス仲間になりませんか。継続は力と申しますが、1年もたつと知らないうちに上達していますよ。勿論、若手のばりばりプレイヤーも大歓迎です！
- ◆ 本年より、水曜日の定例会はコートが2面取れるようになり、プレーを充分楽しめるようになりました。コート取りをはじめ、運営には皆ができる範囲で自発的に協力していただける体制が出来上がっており、世話人としては本当にありがたく感謝の気持ちで一杯です。
- ◆ これからも、気持ちよくプレー出来る楽しいテニス同好会を目指してまいります。

定例会、参加費は昨年より一部変更有り

- ・ 定例会：水曜日(毎週) 10時～12時(2面)
：金曜日(隔週) 10時～12時(1面)
- ・ 参加費：参加の都度300円を徴収(100円値上げ)
(コート代、ボール代をカバー)



【紅白戦参加メンバー全員で】

【世話人】下島 泉(1970法)

連絡先：0422-52-2032

Shimajima0014@gmail.com

ゴルフ同好会

- ◆ ゴルフ同好会は年2回春と秋の平日にコンペを開催しています。
- ◆ 2023年10月13日(金)に三鷹三田会との第3回合同ゴルフコンペが8組(31名)にて開催され、平尾さんが優勝。Net Score上位5名のScore合計で競う対抗戦は武蔵野三田会が大差で勝利しました。
- ◆ 第42回大会が、2024年4月19日(金)26名が参加して開催され、伊藤さんが優勝。第43回大会は、2024年10月4日(金)に25名が参加して開催される予定です。
- ◆ 参加費(パーティー代・賞品代等)3,500円を当日頂いています。
- ◆ ゴルフ場は、メンバーが多く在籍し優待割引を活用でき、武蔵野市から近いという事で、現在は八王子C.C.で開催しています。また競技方法は新新ベリア方式で行っています。
- ◆ 気候の良い春・秋に芝生の上で伸び伸びとプレーし、会員、会員家族と懇親ゴルフを楽しみませんか！交友を深める良い機会ですので、皆様の積極的なご参加をお待ちしています。



【武蔵野三田会・三鷹三田会 第3回合同コンペ参加者全員で】



【第42回コンペ参加者全員で】

【世話人】神保 二郎(1964経)

連絡先：0422-46-6461 & 090-9204-6675

j-jimbo@jcom.zaq.ne.jp

ボウリング同好会

- ◆ ボウリング大会は2011年12月8日(木)に第1回を開催してから13年を迎え、本年9月17日(火)が丁度第60回で、現在活動中の会員は15名強です。
- ◆ 大会は年8回(奇数月 plus 2月・12月)吉祥寺エクセルホテル東急B1の『ディグボウル 吉祥寺』にて開催されます。原則第2火曜日の18:00に集合して2ゲームをプレーした後、一献傾けながら、優勝・準優勝・3位・7位(11名以上の場合)及び BBへの表彰と談笑中心の会食が行われます。
- ◆ 参加費は2,700円/回 plus 会食費です。
- ◆ 9月以降は11月12日・12月10日・2025年1月7日・2月11日・3月11日の火曜日に開催されます。
- ◆ HDCP制(180点を基準とし、最大過去10ゲームの平均スコアをbaseに算出)ですので、全員に優勝・入賞のチャンスがあります。ガター・スプリットを恐れずにベスト・スコアと栄光を目指して、是非ご参加下さい。



【プレーの前に全員で】



【プレー後の表彰・歓談】

【世話人】平尾 和寿(1970経)

連絡先：0422-41-6885 & 090-4831-0455

keith-k.hills@jcom.zaq.ne.jp

ハイキング同好会

- ◆ ハイキング同好会は、会員の皆様と東京近郊の野山や景勝地と一緒に楽しく歩き、仲間との親睦をより深め、さらには健康になろうという趣旨の会です。
- ◆ 昨年、大雨で予定の変更を余儀なくされ、ほとんどの方が参加を断念された「鳩ノ巣溪谷・白丸ダムを巡るハイキングの会」の再チャレンジを7月18日(木)に10名が参加し実施致しました。
とても東京都とは思えない緑一面の山々が続く青梅線からの車窓。鳩ノ巣駅から徒歩4分、多摩川に架かる吊り橋(鳩ノ巣小橋)から望む鳩ノ巣溪谷の迫力ある景観は圧巻そのものでした。
- ◆ 白丸ダムでは、140段の螺旋階段を下って、遡上する魚のために設けられた魚道を見学。
お昼は、数馬峡橋近くのレストラン「アースガーデン」で冷えたビールとお肉料理を満喫しました。
<<<暑い中、足場の悪い溪谷沿いを無事歩き切った達成感は格別！>>>
- ◆ 皆様もこの達成感を、一緒に楽しく歩いて感じてみませんか？ そして、歩いた後の一杯は最高です。



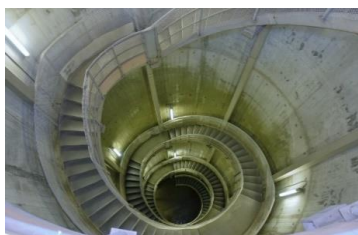
【鳩ノ巣橋の前で】



【鳩ノ巣溪谷】



【白丸ダム】



【魚道に通じる螺旋階段】



【白丸ダム魚道の遠景】



【地下に設けられた魚道】

【世話人】渡部 明子(1975文)

連絡先：0422-46-2550 & 090-6135-5358

watanabeag@aol.com

散策の会

- ◆ 東京にある歴史的な旧跡で案外訪れていない場所を中心に年間 3～4回訪ね歩き、健康増進と好奇心を深めています。散策場所に関する故事来歴等は資料を作成配布します。お気軽にお友達などを誘ってご参加ください。
- ◆ 2023年10月21日(土)に「上野の山から東照宮・寛永寺を経て根岸の子規庵へ」のコースで実施しました。主な散策先は、彰義隊の墓、寛永寺を創建した天海僧正の毛髪塔、浮世絵で有名な清水観音堂、花園稲荷神社、上野東照宮、徳川家菩提寺の寛永寺、正岡子規が住んだ子規庵、文豪が愛した羽二重団子本店など。
- ◆ 2024年3月29日(金)に「目黒庭園美術館から赤穂浪士の泉岳寺を経て高輪ゲートウェイ駅」のコースで実施しました。主な散策先は、貝塚・江戸の暮らし・慶應義塾関係などの展示物がある港区立郷土歴史館、庭園美術館、大久保彦左衛門が創建し祀られている立行寺、美智子上皇后お手植えの薔薇がある高輪皇族邸、忠臣蔵の泉岳寺、高輪ゲートウェイ駅など。
- ◆ 2024年6月24日(月)に「三田の聖坂を歩いてみませんか」との企画で実施しました。主な散策先は、江戸期のSNS的な高札場である札の辻、キリシタン50人が処刑された元和キリシタン遺跡、最初のフランス領事館跡の斎海寺、慶應義塾も発掘調査に参加した亀塚古墳、伊皿子貝塚がある華頂宮邸跡、お化粧地蔵の玉鳳寺、昨年から高校・大学共に野球の日本一になった2本の優勝旗が飾ってある塾の歴史館など。

【世話人】梅川 芳宏(1962法)

連絡先：0422-54-3391

y-umekawa@mbc.nifty.com



【西郷隆盛像の前で】



【港区立郷土歴史館で】



【札ノ辻歩道橋の上で】

美術クラブ

- ◆ 武蔵野三田会美術クラブは、2013年の発足以来、財団法人武蔵野文化生涯学習事業団承認の芸術文化団体として、絵画、書、造形、篆刻などの分野で制作・交流活動を続けております。
- ◆ 一昨年までは新型コロナウイルス感染防御のため、2年ほど展覧会の開催延期を余儀なくされましたが、2023年は第9回展を5月26日(金)から30日(火)にかけて、武蔵野芸能劇場で開催いたしました。
- ◆ 第10回展は、2024年秋の実施を目指して検討しておりましたが、会場の武蔵野芸能劇場が2025年3月まで改装工事のため一時閉場されるとのことで、今年度の開催を延期し、2025年度での開催にすることにいたしました。
- ◆ 展覧会は毎回120名を超えるお客様にご来場いただき、温かい励ましのお言葉もいただいておりますが、会員の高齢化や新規会員の減少もあり、クラブ展開催の可否や会の在り方を含め熟考の結果、来たる第10回展をもって武蔵野三田会美術クラブ展としての幕を閉じる予定であります。

【世話人】会田 恒司(東鶴)(1972経)

連絡先：0422-54-1474 & 080-1253-4720

piano.tokaku@gmail.com

ジャズライブを聴く会

- ◆ ジャズはいざ聴いてみようと思えばどこから手を付けて良いか迷うもの、そんな時はまずジャズライブにお越しください。一期一会の演奏者との密接な距離感とその即興演奏の熱気に触れるのはまさにライブの醍醐味です。メロディー、楽譜が中心のクラシックに対しリズムとアドリブがジャズの中心です。従って演奏家によって同じ曲でも全く違うのがジャズ、気に入った演奏家と狭い空間で一体となって演奏を楽しむ、心で音を読んで肌でリズムを感じる、演奏も自由であれば聴き方も自由、皆あるがままに自分のスタイルで楽しむのがジャズライブです。
- ◆ 演奏終了後にミュージシャンと気楽に言葉を交わしてふれあいを楽しめるのも狭いライブハウスならではの事。ちなみに東京にはNYに次いで数多くのジャズスポットがありますが、中でも吉祥寺サムタイムは常に人気No.2の老舗で店に一步踏み込んだだけでNYの古いジャズバーに迷い込んだ気分になってきます。

- ◆ 2013年に武蔵野三田会ジャズライブを聴く会をスタートして以来、これまでに延べ300名以上の方のご参加を頂いています。昨年度は以下4回開催しました。

- 2023年 9月 7日 (木) STRINGS 石内幹子 大橋裕子 (三田会参加者8名)
- 2023年 11月30日(木) 音吉!MEG MAYA 大橋裕子 松尾明 新岡誠 (7名)
- 2024年 1月11日(木) 音吉!MEG 田村エナ 小畑和彦 八尋洋一 (4名)
- 2024年 2月11日(日) SOMETIME 酒井麻生代 関根彰良 熊谷望 石川早苗 (6名)

- ◆ 自由な人生 Jazzy Life をジャズライブで一緒にしましょう。初めての方もどうぞお気軽にお越し下さい。



【2023年9月STRINGS】



【2023年11月音吉!MEG】



【2024年2月SOMETIME】

【世話人】 海老原 正徳(1968経)

連絡先：0422-71-6560 & 090-1111-4418

ebimax@nifty.com

落語を楽しむ会

- ◆ 久しぶりの活動再開という事で、都内にある寄席を原則隔月で巡り、夫々の「寄席」をまずは体験してみる事に致しました。
- ◆ 第一弾は2023年11月6日(月)に「鈴本演芸場」を10名で訪れ、落語に加え奇術・漫才・浮世節・紙切りを楽しみました。
- ◆ 第二弾は2024年1月22日(月)に「池袋演芸場」を10名で、第三弾は2024年3月18日(月)に「浅草演芸ホール」を10名で訪れ、漫才・ジャグリング・形態模写・俗曲・曲芸・コント・紙切りを楽しみました。
- ◆ 第四弾は2024年9月9日(月)に「新宿末廣亭」を訪れます。
- ◆ 秋以降は「鈴本演芸場」を主として訪れながら、企画公演も楽しみたいと考えています。帰り掛けに老舗でお買い物をしたり、地元に戻ってからの懇親飲み会も一興ですので、ぜひ奮ってご参加下さい。



【鈴本演芸場の前で記念撮影】

【世話人】 平尾 和寿(1970経)

連絡先：0422-41-6885 & 090-4831-0455

keith-k.hills@jcom.zaq.ne.jp

バーベキューの会

- ◆ 2023年10月25日(金) 3年振りとなる集いを、恒例となった都立武蔵野中央公園にて開催、厳しい真夏の暑さからやっと解放され、絶好のBBQ日和で13名が参加しました。
- ◆ 黒毛和牛のステーキ、鶏肉、ホタテ貝、秋刀魚、野菜、締め焼きそば・焼きおにぎり・豪華な内容に、参加の皆さんは生ビールに始まり、ウィスキー・ワイン・日本酒を楽しみ至極ご満悦の様子でした。
- ◆ 今年も、同じ場所で10月に開催を予定しております。やはり野外でのBBQは格別ですので、皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。



【世話人】 菊池 太郎(1983法)

連絡先：0422-52-6058 & 090-3104-9657

taro-k@smile.ocn.ne.jp

グルメの会

- ◆ 毎年1月～3月の週末に、会員制の六本木ヒルズクラブの la cucina で、海拔240mからの眺望を楽しみながら 美味しいItalianを堪能、食後に「森美術館」で現代アートを鑑賞する『食とアートを楽しむ会』として開催しています。
- ◆ 本年は1月27日(土)と2月11日(日)の2回に分け、それぞれ8名・13名が参加して開催、皆様食事と共にビール・赤白ワインを嗜み、そして色々な話題で盛り上がりしました。食後には有志の方が『私たちのエコロジー：地球という惑星を生きるために』を鑑賞しました。
- ◆ 2025年も2月～3月に2回に分け開催、森美術館では『マシン・ラブ：ビデオゲーム、AIと現代アート』を鑑賞する予定です。是非ご参加頂き、ご家族やご友人と共に眺望・イタリアン・展覧会 を楽しまれては如何でしょうか？
- ◆ 「地元でのグルメの会」も開催したく、仲間と一緒に訪れ談笑したい気の置けないお店が見つかりましたら、世話人宛てにご一報下さい！



【1月27日参加者全員で】



【2月11日参加者で】

【世話人】平尾 和寿(1970経)

連絡先：0422-41-6885 & 090-4831-0455

keith-k.hills@jcom.zaq.ne.jp

ボランティアの会

- ◆ NPO法人や企業団体と一緒に“ひとり暮らし用の家電や家具を必要でなくなる人から集め必要としている児童養護施設を巣立つ若者に届ける活動”をしています。
- ◆ 今年2月も15施設と里親から巣立つ55名の若者に、冷蔵庫・洗濯機・電子レンジ・テレビ・炊飯器・掃除機を希望者全員に、小型家具や家電、日用品詰合せなども沢山贈呈できました。
- ◆ 家電・家具の贈呈で、お金を節約でき、日々の生活基盤が整い、本来の自立準備(就職進学、住居探し、社会生活準備、心の準備など)に集中できるようになります。『沢山の人が応援しているよ』というメッセージも必ず伝わります。
- ◆ 毎月第1日曜又は15日が、保管場所(緑町1丁目/吉祥寺東町2丁目/南町4丁目/北町1丁目)でのボランティア活動日です。初めてでも、保管場所での寄贈品登録管理・家電の拭き掃除・配送準備など、半日単位で様々な作業に貢献できます。他にも、寄贈者紹介や引き取り参加も大歓迎です。また、オンラインでの研修後、慣れるまでアシスト付きで、寄贈受付や事務局等のリモートボランティアという選択肢も用意されています。
- ◆ 武蔵野三田会会員、そのご家族・知人であれば会費不要、どなたでも大歓迎。現在会員約20名。若者の不安でいっぱいな顔が微笑みに変わる瞬間をイメージしながら、一緒に活動しませんか。
- ◆ また、必要でなくなった家具・製造後10年未満の白物家電がありましたら、ぜひご連絡ください。常に保管場所(空き家・空き部屋など)を探しています。皆様のご協力をお待ちしております。



【世話人】鈴木 邦明(1975工)

連絡先：090-7198-5141

kunisuzuki@spn6.speednet.ne.jp

【現在休会中の分科会】 ご関心のある方は事務局までご連絡下さい

囲碁クラブ

コントラクトブリッジを楽しむ会

釣りの会

事務局より

◆武蔵野三田会のホームページ(<http://www.musashino-mitakai.org/>)を活用して下さい。

- ・会の行事のお知らせや活動報告がタイムリーに掲載されています。
- ・「武蔵野三田会」で検索していただければアクセスできます。

◆会員の異動：2023年10月～2024年9月の会員の異動は次の通りです(敬称略)

なお、2024年9月30日現在の会員総数は180名です。

新入会員：小林信也(1979法)・江田志穂(2016文)・野村金次(1972商)

浜口裕子(1976法)・吉田裕子(2013文)

- ・ご入会有難うございました。一緒に活動できることを楽しみにしております。

退会会員：神馬場溥(1967経)・岩井婦妃(2000法)・小林智子(1998法)・佐藤博信(1964経)

曾山清徳(1960経)・小堀善之(1975経)・大久保昭男(1965経)・渡辺誠一(1967経)

佐藤龍一(2008法)・中野孝彦(1971法)・保坂駿介(1999法)・市川薫(1964工)

大國能彦(1976文)

- ・ご在籍中是有難うございました。

◆会費納入のお願い：年会費未納の方は同封の郵便振替用紙にてお振込みいただくか、下記銀行口座へのお振込みをお願いいたします。

三菱UFJ銀行吉祥寺支店

普通預金 口座番号：0025861

名義：武蔵野三田会

◆武蔵野三田会の役員(2024年10月現在)

会 長 平 尾 和 寿 (1970経)

副 会 長 下 島 泉 (1970法)

副 会 長 伊 藤 雪 子 (1970文)

事務局 長 三 澤 正 彦 (1974工)

副事務局 長 福 島 和 彦 (1975経)

会 計 幹 事 神 保 二 郎 (1964経)

会 計 監 査 畑 榮 美 (1967法)

※編集委員より

- ◆ 今や真夏の恒例行事の一つとなったこの会報編集作業。外の猛暑をしり目に、冷房の効いた部屋でパソコンに向き合う日々。暑さが苦手な私には、外に出ない格好の口実であり、またとない頭を使う暇つぶしです。
- ◆ そんな暇つぶしの産物ではありますが、上手く活用すれば、魅力的な暇つぶしのヒントが沢山詰まった玉手箱。最後までじっくり読んで、あなたなりの楽しい「暇つぶしPastime」を見つけて頂ければ嬉しいです。
- ◆ また、会報に関するご意見・ご感想等がございましたら下記までご連絡ください。

渡部 明子 watanabeag@aol.com

福島 和彦 k-fukushima11030@outlook.jp

Keio University



武蔵野三田会